

ヤングケアラーと ジェンダー

濱島 淑恵 大阪公立大学教授

データにみる子ども・若者がケアを担う背景
ージェンダー、権力構造、そして支援へ

朝田 健太 元ヤングケアラー

ケアを終えて初めて見えたもの
ー元ヤングケアラーとして振り返るケア経験

斎藤 真緒 立命館大学教授

誰がケアを担うのか
ージェンダーと世代の交差性から考えるケアリング・ソサエティ

近年、家族のケアを担う子ども・若者「ヤングケアラー」は社会的な注目を集めています。しかし、これまでの議論では主にヤングケアラーの存在割合やケアの状況、抱える問題・悩み、行政による支援事業などが取り上げられる一方、ジェンダーに着目した議論は依然として少ないのが実情です。そこで本講演会では、ヤングケアラーが置かれる状況をジェンダーの観点から捉え直し、なぜ長らく「見えない」存在とされてきたのか、当事者の生活や人生にどのような影響を及ぼしているのか、そして性別役割分業を前提としない社会のあり方について、福祉学、社会学、当事者の視点で検討します。

オンライン開催（Zoom 利用）

参加費 無料

申込方法 女性学研究センター WEB サイト、もしくは右記の QR コードよりお申込みください。

定 員 オンライン 150 名
(先着順。定員に達し次第、申込締切前であっても受付終了とさせていただきます。)

申込締切 2026 年 10 月 28 日（水）17 時

お問合せ先 女性学研究センター
Zoom のアドレスを 10 月 29 日（木）にお知らせいたします。この日にメールが届かない場合、10 月 30 日（金）16 時までに女性学研究センターにご連絡ください。

コーディネーター：濱島淑恵（大阪公立大学）
後援：大阪公立大学教育福祉研究センター

2026
10.31

SATURDAY
14:00
↓
17:00

受付開始 13:45

